

2018年度環境パフォーマンスについて
(評価期間：2018年2月～2019年1月)

環境保全活動による改善の成果を含む環境への負荷を2018年度環境パフォーマンスとしてまとめています。

評価の指標として、環境省発行の「事業者の環境パフォーマンス指標(2000年版)」及び「事業者の環境パフォーマンス指標ガイドライン(2002年版)」を参照した。また、換算の基準は「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」別表第1及び第3に拠っています。

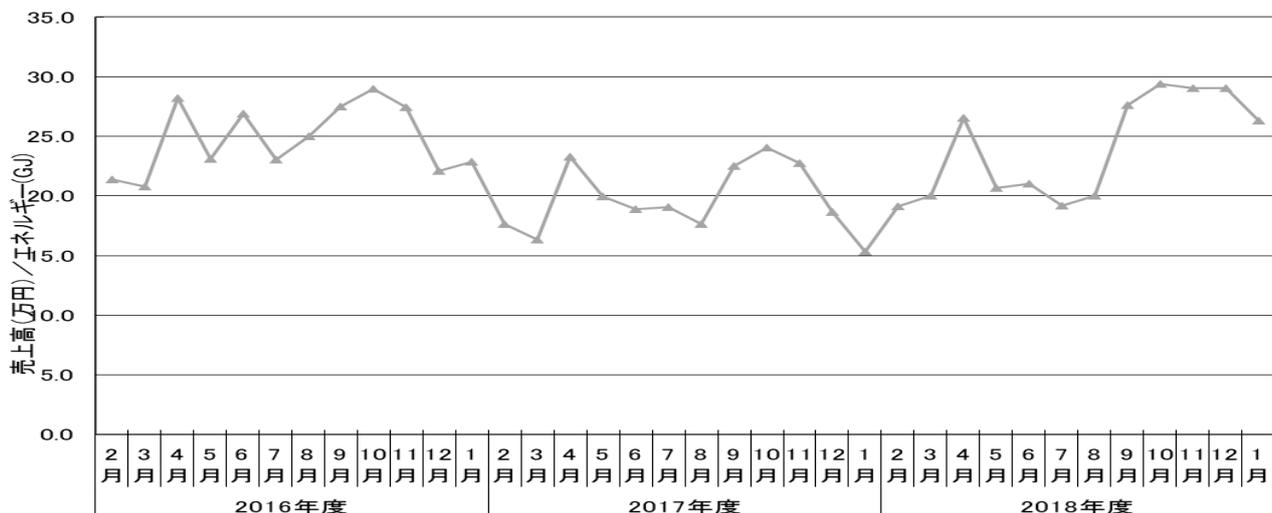
1. 環境効率

単位エネルギー消費当たりの売上高(万円/ギガジュール)により評価。

「購入電力量」、「LPG使用量」を対象としています。

2016年度	2017年度	2018年度
24.6(万円/GJ)	19.5(万円/GJ)	23.5(万円/GJ)

月ごとの変化は下記の通り。



2. 環境に関する関係法令、その他の要求事項の状況

下記に示す関係法令、その他の要求事項に対応しています。

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| ② 大気汚染防止法 | ⑪ 特定家庭用機器再商品化法 |
| ③ 水質汚濁防止法 | ⑫ フロン排出抑制法 |
| ④ 下水道法 | ⑬ ボイラー及び圧力容器安全規則 |
| ⑤ 騒音規制法 | ⑭ 消防法 |
| ⑥ 振動規制法 | ⑮ 高圧ガス保安法 |
| ⑦ 悪臭防止法 | ⑯ 労働安全衛生法 |
| ⑧ 特定工場における公害防止組織の整備に関する法律 | ⑰ 津山市下水道条例 |
| ⑧ 化学物質管理促進法 | ⑱ 津山市環境保全条例 |
| ⑨ 毒物及び劇物取締法 | ⑲ ソニー(株)「部品・材料における環境管理物質管理規定」 |
| ⑩ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 | |

